損益の状況

業務粗利益(国内・国際業務部門別)

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
資金運用収益	3,993	79	1 4,070	3,859	58	1 3,916
資金調達費用	80	5	1 84	73	2	1 74
資金運用収支	3,912	73	3,985	3,785	55	3,841
役務取引等収益	1,235	81	1,317	1,222	78	1,300
役務取引等費用	539	2	542	546	2	549
役務取引等収支	695	78	774	675	76	751
その他業務収益	21	—	21	201	—	201
その他業務費用	373	4	378	10	20	30
その他業務収支	△351	△4	△356	191	△20	171
業務粗利益	4,256	147	4,404	4,652	111	4,764
業務粗利益率	1.10%	3.21%	1.13%	1.21%	3.07%	1.24%

(注)1.国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引は国際業務部門に含めております。
2.資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。

3.業務粗利益率＝$\dfrac{\dfrac{\text{業務粗利益}}{\text{期中日数(183日)}}\times 365}{\text{資金運用勘定平均残高}}\times 100$

業務純益

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期	令和元年9月中間期
業務粗利益	4,404	4,764
一般貸倒引当金繰入額	—	37
経費(除く臨時処理分)	4,218	3,898
業務純益	185	828
実質業務純益	185	866

(注)業務純益は、銀行の基本的な業務の成果を示す銀行固有の利益指標です。業務純益は、貸出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの各種手数料の収支などの「役務取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「経費(除く臨時処理分)」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、業務純益には含まれておりません。

コア業務純益

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期	令和元年9月中間期
コア業務純益	536	675
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	302	479

(注)コア業務純益は、業務純益とともに銀行の本来業務の収益力を表わす指標のひとつです。
コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国内業務部門)

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	平均残高	利　息	利　回　り	平均残高	利　息	利　回　り
資金運用勘定	770,643 (7,745)	3,993 (1)	1.03%	763,274 (6,561)	3,859 (1)	1.00%
うち貸出金	517,583	3,070	1.18	527,078	2,984	1.12
資金調達勘定	757,262	80	0.02	747,005	73	0.01
うち預金	696,883	76	0.02	684,425	68	0.02

(注)1.資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(平成30年9月中間期529百万円、令和元年9月中間期519百万円)を控除して表示しております。
2.(　)内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国際業務部門)

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	平均残高	利　息	利　回　り	平均残高	利　息	利　回　り
資金運用勘定	9,140	79	1.72%	7,237	58	1.59%
うち貸出金	—	—	—	—	—	—
資金調達勘定	9,191 (7,745)	5 (1)	0.12	7,256 (6,561)	2 (1)	0.05
うち預金	1,441	3	0.53	692	0	0.19

(注)1.(　)内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。
2.国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式(前月比TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

受取・支払利息の分析（国内業務部門）

（単位：百万円）

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	0	△112	△112	△37	△95	△133
うち貸出金	177	△255	△77	55	△141	△85
支払利息	△0	△6	△6	△1	△5	△6
うち預金	△0	△5	△6	△1	△6	△7

（注）残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

受取・支払利息の分析（国際業務部門）

（単位：百万円）

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	15	12	28	△15	△5	△20
うち貸出金	—	—	—	—	—	—
支払利息	2	△4	△2	△1	△2	△3
うち預金	2	△5	△3	△1	△1	△3

（注）残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

役務取引の状況

（単位：百万円）

区　分	平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
役務取引等収益	1,235	81	1,317	1,222	78	1,300
預金・貸出業務	208	—	208	238	—	238
為替業務	271	81	353	269	78	348
証券関連業務	0	—	0	0	—	0
代理業務	178	—	178	197	—	197
保護預り・貸金庫業務	63	—	63	62	—	62
保証業務	4	—	4	3	—	3
投信窓販業務	311	—	311	292	—	292
保険窓販業務	195	—	195	156	—	156
役務取引等費用	539	2	542	546	2	549
為替業務	46	2	49	46	2	49

その他業務収支の内訳

（単位：百万円）

区　分	平成30年9月中間期	令和元年9月中間期
国内業務部門	△351	191
商品有価証券売買損益	0	0
国債等債券関係損益	△351	190
その他	△0	0
国際業務部門	△4	△20
外国為替売買益	△4	△20
国債等債券関係損益	—	—
その他	—	—
合　計	△356	171

営業経費の内訳

（単位：百万円）

区　分	平成30年9月中間期	令和元年9月中間期
給料・手当	1,598	1,465
退職給付費用	92	86
福利厚生費	20	15
減価償却費	504	484
土地建物機械賃借料	148	153
営繕費	13	16
消耗品費	77	55
給水光熱費	69	63
旅費	9	7
通信費	109	105
広告宣伝費	75	43
諸会費・寄付金・交際費	32	30
租税公課	253	237
その他	1,205	1,123
合　計	4,210	3,889